

# 輸液ポンプ定期点検マニュアル

臨床工学部 平成 20 年 3 月

点検間隔:6ヶ月に一回

## 【外観点検】

外観に著しく汚れ・キズ・変形がないこと。

0.05%ヒビテン液で清拭する。

## 【性能点検】

### ・流量点検

流量 120ml/h、20～30 分間行い、実測値で  $120 \pm 12$ ml/h の範囲内であること。

### ・閉塞圧試験

閉塞感知モードは H であることを確認し、60～140kPa の範囲内であること。

### ・気泡検出試験

約 10mm の気泡を送り気泡警報が発生すること。

## 【電氣的安全性点検】

### ・外装漏れ電流

正常状態で ( $100 \mu A$  以下)、単一故障状態で ( $500 \mu A$  以下)

外装は金属の露出した部分で測定する。(ネジ部またはナースコールの端子)

### ・接地漏れ電流

正常状態で ( $500 \mu A$  以下)、単一故障状態で ( $1000 \mu A$  以下)

# シリンジポンプ定期点検マニュアル

臨床工学部 平成 20 年 3 月

点検間隔:6ヶ月に一回

## 【外観点検】

- 外観に著しく汚れ・キズ・変形などがないこと。
- 0.05%ヒビテン液で清拭する。

## 【性能点検】

### ・流量点検

50cc シリンジを用い流量 70ml/h、20～30 分間行い実測値が  $70.0 \pm 3.5$ ml/h の範囲内であること。

### ・閉塞圧試験

閉塞感知モードは M であることを確認し、 $56.6 \pm 13.3$ kPa の範囲内であること。

### ・シリンジ検出試験

治具を用い 10、20、30、50ml のシリンジが検出できること。

## 【電気的安全性点検】

### ・外装漏れ電流

正常状態で ( $100 \mu A$  以下)、単一故障状態で ( $500 \mu A$  以下)

外装は金属の露出した部分で測定する。(ネジ部またはナースコールの端子)

### ・接地漏れ電流

正常状態で ( $500 \mu A$  以下)、単一故障状態で ( $1000 \mu A$  以下)